

外国語教育メディア学会関西支部中高授業研究部会
京都教育大学 英語の教え方研究会
京都外国語大学 より良い英語教育を考える会
共 催

「第25回中学高校教員のための英語教育セミナー」

日 時： 3月23日（土） 9：50～17：30
3月24日（日） 10：00～17：30
場 所： キャンパスプラザ京都4階 第二講義室（JR京都駅・ビックカメラ前）
内 容： テーマ「新学習指導要領と新入試にどう対応するか？」

23日（土）

9:25 受付

9:50～10：00 「危し！英語教育 — 本当に生徒のためになる英語教育を！ —」

鈴木寿一（桃山学院教育大学）

中学は2020年から、高校は2021年から新学習指導要領による指導や新入試など、英語教育改革が進んでいますが、これら改革への対応を誤ると、英語教育がおかしな方向に向かってしまいます。そして、既に間違った対策が始まっています。「危し！英語教育」です！今こそ、本当に生徒のためになる英語教育を始めるべきです。そのためにはどうすればよいかののでしょうか？6名の講師が2日間のセミナーを通して提案します。

10：00～11：30 「新入試と英語によるコミュニケーションに対応できる英語力の土台となる下位能力とその伸ばし方」

鈴木寿一（桃山学院教育大学）

新学習指導要領では、4技能に「やり取り」が加わり5領域となりますが、その指導と即興で発信する力を育成する指導が求められます。学習指導要領だけでなく、大学入試も4技能をバランス良く測定しようという方向にあります。その対策として教育現場で現在行われている間違った指導を指摘するとともに、「使える英語力」がどんな下位能力に支えられているか、その下位能力を効果的に育成するにはどのような指導をすればよいかを明らかにします。

11：30～12：50 昼食・展示

12：50～14：20 「スピーキングにつなげる音読指導」

安木真一（京都外国語大学・短期大学）

ベネッセ(2015)の調査を分析すると、中高の英語の授業では音読は十分指導されているが、音読後のスピーキング活動はあまり実施されていないことがわかります。また各地で先生方の授業を見せていただくと、逆に生徒のスピーキングの流暢さは伸びているが、スピーキングの正確さは欠けていることがあります。指導要領が変わる中、特にスピーキング力の向上が叫ばれ、音読後のスピーキング活動の重要性は強調してもし過ぎることはありません。音読で授業を終わるのではなく、音読をその後のスピーキング活動に結びつけてこそ、音読する意味があります。音読とその後のスピーキング活動を効果的に結びつける手法について提案します。

14：40～16：10 「教科書の徹底活用で即興ディベートも入試対策も可能になる！ — その指導と効果 —」

戸田行彦（滋賀県立守山中学校・高等学校）

先生方は教科書をどのようにご指導されていますか？また副教材をどのぐらい持たせておられるのでしょうか？副教材を必要最小限にして、検定教科書を徹底活用した指導を行うことで、学習者の4技能を伸ばすことができます。中学校でも高校でも3年次で英語による即興ディベートができるようになります。そして、その指導によって、英語でコミュニケーションを行うための英語力だけでなく、入試に対応できる英語力も育成できることを、実際の指導例とその効果をお話しします。

16：30～17：30 「英語教育Q&A」

杉本義美（京都外国語大学）・鈴木寿一（桃山学院教育大学）
 竹下厚志（神戸龍谷高等学校）・戸田行彦（滋賀県立守山中学校・高等学校）
 西本有逸（京都教育大学）・安木真一（京都外国語大学・短期大学）

3月24日（日）

9:30 受付

9:50~11:20 「思考力・判断力・表現力：〇〇の生成のために、もっと自由にもっと深く！」

西本有逸（京都教育大学）

外国語としての英語の学習やコミュニケーションでは思考・判断・表現は大切ですが、詰まるところ何に結びつくのでしょうか。発表者は、思考力・判断力・表現力が収斂していくところについての議論を寡聞にして知りません。言語教育の基礎基本である記号操作としての思考（ウットゲンシュタイン）から始まり、自己・他者・世界につながる自由で深い思考を中心にワークショップ形式で進めます。さて、〇〇には何が入るのでしょうか。

11:20~12:40 昼食・展示

12:40~14:10 「英語授業の常識？非常識！— 適切な指導で生徒の英語力を伸ばしましょう！ —」

杉本義美（京都外国語大学）

常識的によく行われている英語の活動や指導が本当に外国語習得において効果的であるかどうかを検討してみたいと思います。誰もが授業で行っている語彙指導、Reading 指導、特に内容理解活動、および Listening 指導に焦点を当てて考えてみます。

日常の授業・指導活動を見直し、より良い英語授業及び指導を改善するための方策を提案したいと思います。入試対策的な指導に終始することなく、コミュニケーションの基礎力を身につける「骨太の英語指導」を行えば、入試に対応できる英語力を育成できます。

14:30~16:00 「4 技能統合型授業を通じた SDGs の指導例とその効果」

竹下厚志（神戸龍谷高等学校）

SDGs(Sustainable Development Goals)は2015年の国連サミットで採択された「持続可能な世界」を実現するための国際目標で、発展途上国のみならず、先進国も積極的に取り組むべきこととされており、生徒が学ぶべき価値の高いテーマです。グローバルな様々な問題を“自分ごと”として捉え、思考を働かせ、できれば実際の行動に結びつけるための授業の在り方の1例を、新学習指導要領で言及されている受信と発信を統合させる言語活動や大学入試共通テストにも一部触れながらご紹介させていただき、これからの英語授業について先生方と一緒に考えたいと思います。

16:20~17:30 「英語教育 Q&A」

杉本義美（京都外国語大学）・鈴木寿一（桃山学院教育大学）

竹下厚志（神戸龍谷高等学校）・戸田行彦（滋賀県立守山中学校・高等学校）

西本有逸（京都教育大学）・安木真一（京都外国語大学・短期大学）

17:35 閉会

[参加費]

		事前申込の場合		当日参加の場合	
		1日のみ	2日間	1日のみ	2日間
①	LET 会員 注：年会費 6000 円を支払って、LET から 学会誌等を受け取っておられる方	1,000 円	1,500 円	1,500 円	2,500 円
②	英語の教え方研究会 より良い英語教育を考える会会員	1,500 円	2,500 円	2,000 円	3,500 円
③	① 以外の大学院生・学部生	1,500 円	2,500 円	2,000 円	3,500 円
④	① ② ③ 以外の方	3,000 円	5,000 円	3,500 円	6,000 円

[参加申込方法]

1. 事前申し込み： **2月25日(月)締切** (郵便局当日受付印有効)

郵便局備え付けの振替用紙に必要事項をご記入の上、ご送金下さい。

なお、お送りいただきました参加費は理由の如何に関わらず返金いたしかねますので、ご了承下さい。

口座番号： 00920-7-153267

加入者名： 鈴木寿一

必要事項： 振替用紙の通信欄に次の事項 1, 2, 3, 4を必ずお書き下さい。

1. 参加日：例1: 3/23, 24 (2日間ご参加の場合) 例2: 3/23 (1日のみご参加の場合)

2. 送金内訳：例：参加費 1,500円、書籍・DVD代金 9,300円 (書籍・DVD番号 101, E125-A) のように明記して下さい。

3. 電子メールアドレス (お持ちでない方は電話番号またはFAX番号)

4. 勤務校名または在籍校名： 教員の場合 ○○市立△△中学校、○○県立△△高等学校、○○大学
学生の場合 ○○大学大学院△△研究科研究生、○○大学△△学部

2. 当日ご参加の場合：セミナー当日、受付にて当日参加費をお支払い下さい。

[会場までの交通機関]

京阪電車利用の場合： 丹波橋で下車、近鉄電車に乗り換え、近鉄京都駅下車 (所要時間約 10 分)、会場 (講義室) まで徒歩約 7 分。

近鉄電車利用の場合： 西大寺から急行で近鉄京都駅下車 (所要時間約 45 分)、会場 (講義室) まで徒歩約 7 分。

JR 利用の場合： 京都駅下車、会場 (講義室) まで徒歩約 6 分。

阪急電車利用の場合： 梅田から特急で烏丸で下車 (所要時間約 40 分)、京都市営地下鉄に乗り換え、京都駅下車 (所要時間約 5 分)、会場 (講義室) まで徒歩約 7 分。

[講師紹介]

鈴木寿一 (すずき じゅいち)

桃山学院教育大学特別客員教授・京都外国語大学大学院非常勤講師・京都教育大学名誉教授

神戸市外国語大学英米学科卒業。公立の中学・高校 4 校で 26 年間、本当に生徒のためになる英語授業を実証的に追及。1998 年京都教育大学助教授、2001 年同教授、2005 年京都外国語大学教授、2018 年より桃山学院教育大学特別客員教授として、2021 年開設予定の新課程のカリキュラム作成などの仕事に携わっている。京都外国語大学大学院博士前期課程では、語彙指導法・文法指導法・ラウンド制指導法・心理言語学と英語教育・修論指導、博士後期課程では論文指導を担当。学外では、文部科学省及び教育委員会研究指定校のアドバイザーを務める。現在は、4 技能の指導法・4 技能に結びつけた文法及び語彙指導法・TPR による語彙及び文法指導・教員が自分で自分の授業を改善するための「英語授業自己診断テスト」の開発・現場からの要請による訪問授業改善指導、などに取り組んでいる。主な著作：『英語リスニング指導ハンドブック』、『英語音読指導ハンドブック』、『より良い英語授業を目指して』、『英語教育の基礎知識』、『英語科教育法ハンドブック』(以上、大修館書店)、『現代の言語研究』、『ことばの心理と学習』(以上、金星堂)、『英語教育徹底リフレッシュグローバル化と 21 世紀型の教育』(開拓社)、高等学校検定教科書 *NEW STREAM*, *NEW FLAG* シリーズ (以上、増進堂)、*English Ice Break* シリーズ (監修) (スカイ出版)、『DVD ラウンド制指導法実践マニュアル B: 高等学校におけるラウンド制指導』、『DVD TPR による英語指導法』、『DVD PI を活用した文法指導のバリエーション』(以上、ジャパンライム社) ほか。

安木真一 (やすぎしんいち) 京都外国語大学大学・短期大学教授

鳥取市出身。大阪、東京、鳥取の中学校及び高等学校教員、国立津山工業高等専門学校教授を経て、2016 年より現職。京都外国語大学・短期大学で、英語科目と教職科目、大学院で英語教育学演習科目を担当。研究分野は英語教育実践学 (授業改善、音読を中心にした指導法、受験指導とコミュニケーション指導の両立に関する研究、スローラーナーへの指導法の研究)。中学・高校世代の生徒を各地で 30 年以上教えた後、大学に異動し 3 年が経ちました。最近は特に高校生のスローラー

ナーのための指導法の確立の必要性を感じ、現在高校の先生と共に指導法や教材を開発しています。また音読指導を中心にした指導法を各地のセミナーなどで講演したり、中高の授業を拝見させて頂く機会を多く持ち、刺激を受けています。主な著作：『英語力がぐんぐん身につく驚異の音読指導法 54』、『英語力がぐんぐん身につく！驚異の英単語指導法 50』(以上、明治図書/単著)、『より良い英語授業を目指して — 教師の疑問と悩みにこたえる —』、『英語音読指導ハンドブック』(以上、大修館書店)、文部科学省検定教科書 *Vivid English Expression I・II*(第一学習社)、他多数。『DVD 達人シリーズ』、『DVD 達人達のその後シリーズ』、『DVD 英語教育遺産鳥取プロジェクト』、『DVD 京都外国語大学大学院・理論&実践英語指導法シリーズ：英語力がメキメキ UP!48 の音読・シャドーイング』(以上、ジャパンライム社)。その他、英語指導法に関する論文多数。

戸田行彦（とだゆきひこ） 滋賀県立守山中学校・高等学校教諭

米原高校で、山岡憲史先生ほか、優れた英語授業実践をなさる先生方から英語を教わったことが英語教師を目指すきっかけになり、京都教育大学英文学科へ進学。卒業後、滋賀県立高校2校を経て、2014年度より現職。2018年3月、京都外国語大学大学院博士前期課程(長期履修4年)修了後、4年間在籍した中学部から高等部へ異動し、現在高校1年生担当。2018年11月に開催された第68回全英連滋賀大会にて、鈴木寿一先生とともに、「中高一貫教育校としてのディベート指導のあり方」を分科会にて発表。授業以外でも中高生の各種英語ディベート大会の運営や審査員を務めている。これまで英語教育の学会・研究会にて、「教科書だけでここまで伸ばせる英語力」、「4技能の統合した指導」、「準備型ディベートと即興型ディベートの効果」、「主体的・対話的で深い学びにつながるリーディング指導」等の実践を口頭発表した。主な著作：「授業内容定着のための課題の出し方」、「教科書を使用した文法指導」(以上、大修館書店『英語教育』)、京都外国語大学大学院・理論&実践英語指導法シリーズ『DVD 教科書を徹底活用した指導&ラウンド制を活用した授業実践』(ジャパンライム社)

西本有逸（にしもとゆういち）京都教育大学教授

神戸大学教育学部教育学科卒業。兵庫教育大学大学院学校教育学研究科修士課程修了。2つの大阪府立高校と大阪教育大学附属高校天王寺校舎に計14年間勤務。2001年京都教育大学助教授。2008年より現職。専門は英語教育学、ヴィゴツキー学・バフチン研究。英語科教育を認識論と存在論から照射する。リーディング論を中心とする認識論だけでなく、人間の現存在に外国語教育がどのような役割を果たすのかを身体・言語・情動・人格・コナトゥスを基軸に考究している。主な共著：『第2言語習得研究と英語教育の実践研究』(開隆堂)、『これからの英語学力評価のあり方』、『伝達意欲を高めるテストと評価』(以上、教育出版)『英語リーディングの認知メカニズム』(くろしお出版)『英語音読指導ハンドブック』、『より良い英語授業を目指して — 教師の疑問と悩みにこたえる —』(以上、大修館書店) 学術雑誌『ヴィゴツキー学』に論文を多数執筆。2016年11月、ヴィゴツキー生誕120周年国際ヴィゴツキー学会(モスクワ)にて教育学部門賞を受賞。主な国際学会発表題目：A Pedagogically Motivated Framework of Ontology in the Cultural-historical Theory: Emoting, Languaging, and Authoring the World. A keynote address at the 10th International Vygotsky Conference in Moscow, 2009. A Unit of Dialogical Consciousness in Times of Globalization. A paper presentation at the 15th International Bakhtin Conference in Stockholm, 2014. A Franklian-Vygotskian Approach to Meaning-centered Education: Perezhivanie as a Trigger for Personality Development. A paper presentation at the 3rd International Viktor Frankl Conference in Vienna, 2016.

杉本義美（すぎもとよしみ）京都外国語大学教授

京都教育大学英文学科卒業後、18年間京都市立朱雀中学校英語科教員として勤務の後、5年間の京都市教育委員会学校指導課指導主事、京都市総合教育センター指導室指導主事を経て、2005年より京都外国語大学准教授、2011年より教授。専門は英語教育学、教育評価、小学校英語と中学校英語の連携。勤務校では、学部の英語教員インテンシブ専門科目 Teaching & Testing, English Teaching Workshop for Junior High School, 英語教育法、英語教育学ゼミなど、大学院博士前期課程で、授業観察分析、評価、修論ゼミなどを担当。中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会外国語専門部会委員(第3,4期)及び文部科学省教科用図書検定調査審議会専門委員(平成18,19年度)、教育委員会研究指定校のアドバイザー等を務める。著書：『指導と評価の一体化を目指す英語授業の創造—「目標に準拠した評価」実践ハンドブック』(東京書籍)、『中学校英語指導と評価の実際』、『私の英語授業』(以上、大修館書店)、中学校用検定教科書 *New Horizon English Course*、

『京都発！英語で道案内』（東京書籍）、監修書『中学校・読む力を伸ばす英文教材集』（京都府総合教育センター）、『DVD ラウンド制指導法実践マニュアル A：中学校におけるラウンド制指導』、『DVD PI を活用した文法指導の概要と基本パターン』（以上、ジャパンライム社）ほか、英語教育に関する論文多数。

竹下厚志（たけした あつし）神戸龍谷高等学校教諭

都留文科大学文学部英文科卒業、京都外国語大学大学院異言語・文化専攻前期博士課程修了。現在、兵庫教育大学大学院グローバル化推進教育リーダー・コース在籍。神戸市立の中学校及び高等学校教諭、神戸市教育委員会指導主事、神戸大学附属中等教育学校教諭を経て現職。「国立教育政策研究所英語評価規準の具体例」作成委員、及び教育課程評価委員(2002~2008)。SELHi 研究主任(2005~2007)、2007年度「英語が使える日本人」育成のための東京フォーラム授業、2007年度 ELEC 賞実践部門受賞。主な著書等：『英語音読指導ハンドブック』、『協同学習を取り入れた英語授業のすすめ』、『英語スピーキング指導ハンドブック』、『英語リスニング指導ハンドブック』（以上、大修館書店）、『英語授業改善への提言（教育出版）』、『検定教科書 LovEng. English Course II（啓林館）、NEW STREAM English Communication I（増進堂）』、『DVD ディベート的手法を用いたアクティブ・ラーニング』、『DVD 教科書を徹底活用した指導&ラウンド制を活用した授業実践』（以上、ジャパンライム）、その他、英語授業研究学会、全国英語教育学会、International Symposium on Teaching, Education, and Learning (ISTEL)等で口頭発表。

[事前申込割引書籍・DVD リスト]

今回は、アルク・教育出版・ジャパンライム・その他の出版社の書籍・DVD をセミナー特別価格でご用意いたしました。

- ・書籍・DVD 代金は、参加費とともに振込用紙でご送金下さい。
- ・特別価格でご購入いただけますのは今回のセミナーに事前申込でご参加の方のみです。セミナーにご参加でない場合の書籍・DVD の注文はお引き受けできません。
- ・ご注文いただきました書籍等は、セミナー当日の午後に直接お渡しいたします。
- ・表示価格は消費税込の価格です。

問い合わせ先： 鈴木寿一 j_suzuki@kufs.ac.jp

アルク発行書籍(約 20%OFF)

- 101 和泉伸一（著）『フォーカス・オン・フォームと CLIL の英語授業』 2916 円→2300 円
- 102 金谷憲（編著）『高校英語授業を変える！』 2376 円→1900 円
- 103 金谷憲（編著）『高校英語教科書を 2 度使う！ 山形スピークアウト方式』 2376 円→1900 円
- 104 金谷憲（編著）『高校英語教育を整理する！教育現場における 22 のギャップ』 2376 円→1900 円
- 105 金谷憲（編著）『中学英文法で大学英語入試は 8 割解ける！ 高校英語授業の最優先課題』
2376 円→1900 円
- 106 金谷憲（編著）『高校生は中学英語を使いこなせるか？』 2376 円→1900 円
- 107 アルク教育総合研究所（監修）『ローバル教育を考える 教育とビジネスの現場にみるグローバル教育の潮流』 2376 円→1900 円
- 108 上智大学 CLT プロジェクト（編）『コミュニケーションな英語教育を考える 日本の教育現場に役立つ理論と実践』 2376 円→1900 円
- 109 中島和子（著）『バイリンガル教育の方法』（完全改訂版） 2910 円→2300 円
- 110 小泉利恵（著）『英語 4 技能テストの選び方と使い方—妥当性の観点から—』 2910 円→2300 円
- 111 金谷憲（編著）『レッスンごとに教科書の扱いを変える TANABU Model とは』 2376 円→1900 円
- 112 和泉伸一（著）『第 2 言語習得と母語習得から「言葉の学び」を考える』 2910 円→2300 円

教育出版発行書籍

- 301 樋口忠彦（代表）並松善秋・泉恵美子（編著）『英語授業改善への提言』 3024 円→2700 円"
- 302 樋口忠彦・高橋一幸（編著）『Q&A 中学英語指導法事典』 3024 円→2700 円
- 303 田尻悟郎（著）『田尻悟郎の英語教科書本文活用術』 1944 円→1800 円

- 304 田尻悟郎（監修）横溝紳一郎・柳瀬陽介・大津由紀雄（著）『生徒の心に火をつける』
2592 円→2300 円
- 305 田尻悟郎（著）『英語授業改革論』1944 円→1800 円
- 306 田尻悟郎（著）『田尻悟郎の楽しいフォニックス』1728 円→1600 円
- 307 上田明子・松本道弘・渡部昇一（著）『日本人はなぜ英語に弱いのか』1728 円→1600 円
- 308 岸田隆之・早坂 信・奥村直史（著）『歴史から読み解く英語の謎』1944 円→1800 円
- 309 本田敏幸（著）『若手英語教師のためのよい授業をつくる 30 章』2376 円→2100 円
- 310 本田敏幸（著）『中学校英語 到達目標に向けての指導と評価』2376 円→2100 円
- 311 今井裕之・吉田達弘（著）『HOPE：中高生のための英語スキッピングテスト』2376 円→2100 円
- 312 池田紅玉（著）『すばらしい英語朗読・音読の世界』1836 円→1700 円
- 313 田中正道（監修）野呂忠司・達川奎三・西本有逸（編集）『これからの英語学力評価のあり方』
2700 円→2400 円
- 314 伊東治己（編著）『アウトプット重視の英語授業』2592 円→2300 円
- 315 宮川幸久・本吉 侃（著）『高校英語 Q & A 実用指導事典』2376 円→2100 円
- 316 高橋一幸（著）『英語授業ライブラリー 1 授業づくりと改善の視点』2376 円→2100 円
- 317 樋口忠彦・高橋一幸（編著）『英語授業ライブラリー 2 授業づくりのアイデア』
2376 円→2100 円
- 318 伊東治己（編著）『英語授業ライブラリー 3 コミュニケーションのための 4 技能の指導』
2376 円→2100 円
- 319 松本 茂（編著）『英語授業ライブラリー 4 生徒を変えるコミュニケーション活動』
2376 円→2100 円
- 320 巽 俊二（編著）『英語授業ライブラリー 6 ティーム・ティーチングの進め方』2376 円→2100 円
- 321 田中正道（編著）『英語授業ライブラリー 7 伝達意欲を高めるテストと評価』2376 円→2100 円
- 322 金森 強（編著）『小学校の英語教育』2376 円→2100 円
- 323 樋口忠彦（編著）『児童が生き生き動く英語活動の進め方』2160 円→1900 円
- 324 樋口忠彦・衣笠知子（編著）『小学校英語活動アイデアバンク』2808 円→2500 円
- 325 樋口忠彦・泉恵美子（編著）『続小学校英語活動アイデアバンク』3024 円→2700 円
- 326 小林省三（編著）『特別支援教育と外国語活動』1944 円→1800 円
- 327 直山木綿子（編著）『小学校外国語活動のツボ』2376 円→2100 円
- 328 樋口忠彦・高橋一幸・加賀田哲也・泉恵美子（編著）『Q & A 小学英語指導法事典』3024 円→2700 円
- 329 金森 強・本田敏幸・泉恵美子（編著）『主体的な学びをめざす小学校英語教育』2592 円→2300 円
- 330 桂かい枝（著）『桂かい枝の Let's 英語落語！』1404 円→1300 円

ジャパンライム社発行 DVD

セミナー特別価格（46%OFF）

参加費とともにご送金いただく際、振替用紙に、各商品の E から始まる商品番号をお書きください。

E125-A ラウンド制指導法実践マニュアル—中学校におけるラウンド制指導【Aセット2巻】

授業・解説：杉本義美（京都外国語大学 英米語学科 教授）

効果的に内容理解活動ができ、かつ技能統合が図れる 指導法及び教材を現場の先生方に提供し、生徒の英語の基礎力《言語材料の定着及び listening & Reading & Writing 能力》の向上を図ります。

12,960 円→7,000 円（税込）※分売不可

E125-B ラウンド制指導法実践マニュアル高等学校におけるラウンド制指導【Bセット2巻】

授業：佐々木啓成（京都府立桃山高等学校）

解説・監修：鈴木寿一（桃山学院教育大学特別客員教授・京都教育大学名誉教授、京都外国語大

学大学院非常勤講師)

ラウンド制指導法は、コミュニケーションのための英語力を育成することと同時に、入学試験に対応できる英語力も育成できます。ラウンド制指導法の各ラウンドでの指導で用いられている指導技術の意義とともに、高校での各ラウンドの実際の授業例を収録しています。

12,960 円→7,000 円 (税込) ※分売不可

E128-S 身体性を育てる小学校の英語指導 — 能動的に学びに関わっていこうとする子どもたちを育てる

授業・解説：山本玲子 (京都外国語大学 キャリア英語科 准教授 博士 (言語文化学))

小学生は英語特有のリズムや日本語にない音を模倣し体得する「身体性」に優れており、この時期に心身を開いた状態で十分に英語の世界に浸らせ、その後の英語学習の土台となる身体性を育てることが重要です。その視点からの優れた実践を紹介します。

【全 2 巻セット】 12960 円→7,000 円 (税込)

E129-S 英語力がメキメキ UP! 48 の音読・シャドーイング

第 1 巻〈解説編〉～なぜ音読が必要なのか～

第 2 巻〈実践編〉～効果的音読指導の実際～

授業・解説：安木真一 (京都外国語大学キャリア英語科教授)

英語力 UP には、音読やシャドーイングが有効です。音読&シャドーイング指導についての理論を解説し、各段階で使える厳選された 48 の指導法を紹介します。

【全 2 巻セット】 12960 円→7,000 円 (税込)

E130-S TPR による英語指導法 — 外国語を聴き、体の動きを通して学ぶ —

第 1 巻 TPR の概論と基本的指導手順

第 2 巻 TPR によるアルファベット指導と語彙指導例

第 3 巻 TPR による文法項目指導例

授業：黒川愛子 (帝塚山大学准教授・元京都教育大学附属桃山中学校教諭)

授業・解説・監修：鈴木寿一 (桃山学院教育大学特別客員教授・京都教育大学名誉教授、京都外国語学大学院非常勤講師)

教師が発する英語を聴かせ、生徒にその内容を表す動作をさせたり見せたりして、効果的に語彙や文法を指導する TPR (Total Physical Response) の効果と実際の指導例を紹介します。

【全 3 巻セット】 21,600 円→12,000 円 (税込) ※分売不可

E139-S PI を活用した文法指導 — 形式と意味とのつながりを持たせる学習法 —

第 1 巻 PI を活用した文法指導の概要と基本パターン

第 2 巻 PI を活用した分歩言う指導のバリエーション

授業：リム・チジャ (龍谷大学付属平安中学校・平安高等学校教諭)

第 1 巻 解説・監修：杉本義美 (京都外国語大学 英米語学科 教授)

第 2 巻 解説・監修：鈴木寿一 (桃山学院教育大学特別客員教授・京都教育大学名誉教授、京都外国語学大学院非常勤講師)

Processing Instruction を活用した文法指導の概要、指導の手順、それぞれの活動内容について、解説と授業実演を通して詳細に紹介。また、文法項目別のバリエーションも多数取り上げています。

【全 2 巻セット】 12,960 円→7,000 円 (税込) ※分売不可

E144-S 教科書を徹底活用した指導&ラウンド制を活用した授業実践

授業：戸田行彦 (滋賀県立守山中学校・高等学校教諭)・竹下厚志 (神戸龍谷高等学校教諭)

監修・解説：安木真一 (京都外国語大学キャリア英語科教授)

現場で活かせる指導実践を紹介します。ラウンド制や音読指導-TPR、PI などの理論&指導法と併せてご覧いただくことで、より理解が深まるとともにより良い実践の礎が築かれていくことでしょう！ぜひ、日々の授業づくりの参考にご活用ください。

【全 2 巻セット】 12960 円→7,000 円 (税込) ※分売不可

その他の出版社発行分 20~40%OFF

以下の特別価格の書籍は、各書籍とも先着 3 名の方までしか注文をお受けできません。
購入ご希望の方は、まず、j_suzuki@kufs.ac.jp 宛てに、まだ購入可能かどうかお問い合わせ

教えてください。お問い合わせの翌日には、ご購入可能かどうか返信させていただきます。その上で、書籍番号を明記の上、参加費とともに書籍代金をお送りください。

40%OFF

1. Marianne Celce-Murcia and Diane Larsen Freeman (著) *The Grammar Book — An ESL / EFL Teacher's Course 2nd edition* センゲージ・ラーニング

7781 円→4669 円

20%OFF

2. 鈴木寿一・門田修平 (編著) 『英語リスニング指導ハンドブック』大修館書店
3132 円→2505 円.
3. 染矢正一 (著) 『新版・教室英語表現辞典』大修館書店
3888 円→3110 円
4. 白谷知彦 (編著)・若林茂則・須田孝司 (著) 『英語習得の「常識」・「非常識」』大修館書店
1836 円→1468 円
5. 金谷憲・小林美音・告かおり・贄田悠・羽山恵 (著) 『中学英語いつ卒業?』三省堂
1728 円→1382 円
6. 佐藤ヒロシ (著) 『実は知らない英文法の真相 75』プレイス
1404 円→1123 円
7. 田中茂範 (著) 『会話力がアップする英文法のレッスン』NHK 出版
972 円→777 円
8. 青木昭六 (編著) 『英語授業の組み立て方—よりわかりやすく、より興味深く』
1572 円→1257 円
9. 溝上慎一 (著) 『アクティブラーニングと教授学習パラダムの転換』東信堂
2592 円→2073 円